

教育委員会臨時会日程

平成23年6月13日

1 開 会

2 会議録署名委員の決定

3 報告事項

(1) 学校生活における放射能対応について

(保健給食課)

4 閉 会

学校生活における放射能対応について

1 学校生活における対応

- 5・17 ○文部科学省作成の教職員向け資料「放射能を正しく理解するために」並びに、保護者向け資料「放射線で気をつけたいこと」及びリーフレット「保護者の皆さまへ」を、各小中学校、幼稚園に配布。
- 5・25 ○教育長名で「放射線に関する学校での対応について」を各小中学校、幼稚園に通知。
(内容)
教育現場においては、風評被害や不安などを考慮し、保護者への対応を慎重に行うこと。現在の状況は、健康に影響のあるレベルではなく、日常生活を送る上で、特別な対応は必要ないこと。等
なお、プールの清掃については、プール底の泥等の除去は教職員が行うこととし、児童・生徒は泥等を除去した後の清掃に参加させる旨を指示。
- 5・27 ○「神奈川県が実施する放射能濃度の検査等について」各小中学校幼稚園に情報提供。
- 6・7 ○教育長名で「学校におけるプールの使用について」を各小中学校、幼稚園に通知。
(内容)
各学校のプールについては十分清掃し、新たに水道水を入れており、水道水の安全は確認されているとともに、大気中の降下物については雨天時においても不検出の状態が続いていることから、例年通り使用して差し支えないこと。なお、不安を感じている子どもや保護者がプール利用を希望しない場合は、その意向を尊重すること。等
- 6・8 ○各中学校区に簡易放射線測定器「はかるくん」を配布
～10 文部科学省が「放射線の存在を身近に感じてもらうことにより、放射線に関する知識の普及と理解増進を図る」ことを目的として貸し出しを行っている簡易放射線測定器を教育委員会として12台借り受け、各中学校区に1台ずつ配布。貸出期間は文科委託先の財団と調整中。

2 学校給食における対応

- 4・12 ○市内や近隣で生産されている食材をできるだけ使用するよう栄養士へ指示。
○生鮮食品について、献立作成時に産地の確認ができるよう、青果、食肉、鮮魚の各組合に対し、翌月分の予定価格表に産地表示を義務付け。
- 5・18 ○教育委員会、学校給食会連名で、「学校給食における食材の安全確保について」を、各小中学校、幼稚園及び学校給食調理業務受託会社あて通知。
(内容)
食品衛生法に基づく暫定規制値を超える放射能が検出された一部地域・品目に関しては出荷制限等の措置が取られているため、市場に出回っている野菜等の安全性は確保されるようになっていること。県内産の農畜産物については不検出もしくは規制値以内となっていること。今後とも野菜類の十分な洗浄を行うこと。等
- 5・24 ○学校給食栄養衛生管理研究会において、献立作成の際の留意点や野菜類の適切な洗浄方法について指示。
- 6・1 ○学校給食会総会で全小中学校の校長と保護者代表へ学校給食の対応状況について報告。

福島県内における児童生徒等が学校等において受ける線量低減に向けた
当面の対応について

平成23年5月27日

文 部 科 学 省

1. 文部科学省では、「福島県内の学校の校舎・校庭等の利用判断における暫定的考え方について（通知）」（平成23年4月19日付け23文科ス第134号）を示し、今後できる限り、児童生徒及び幼児、園児（以下、「児童生徒等」という。）の受ける線量を減らしていくことが適切としているとともに、特に、校庭・園庭で毎時 $3.8\mu\text{Sv}$ 以上の空間線量率が計測された学校について学校内外での屋外活動をなるべく制限することが適当である等としているところである。

2. 文部科学省においては、暫定的考え方に基づき、多様な放射線モニタリングを実施・強化するとともに、5月11日に、校庭・園庭の土壌に関して「まとめて地下に集中的に置く方法」と「上下置換法」の2つの線量低減策を教育委員会等に示した。

また、5月17日に原子力災害対策本部により策定された「原子力被災者への対応に関する当面の取組方針」において、教育への支援の一環として、福島県内の教育施設における土壌等の取扱いについて、早急に対応していく旨、明記された。

この方針も踏まえ、文部科学省において、今後、暫定的考え方に沿って、学校内において児童生徒等の受ける線量を低減させ、より安心して教育を受けられる環境の構築を目指し、更なる取組を推進する必要がある。

3. このため、文部科学省においては、今後上記1. に示した考え方に立って、当面、以下のとおり対応する。

- ① 本日、福島県教育委員会の協力の下、福島県内の全ての学校等に対して、積算線量計を配布する。これにより、児童生徒等の受ける実際の積算線量のモニタリングを実施する。
- ② 暫定的考え方で示した年間 1 mSv から 20 mSv を目安とし、今後できる限り、児童生徒等の受ける線量を減らしていくという基本に立って、今年度、学校において児童生徒等が受ける線量について、当面、年間 1 mSv 以下を目指す。なお、引き続き児童生徒等の心身の健康・発達等に関する専門家等の意見を伺いながら、更なる取組の可能性について検討する。
- ③ 「原子力被災者への対応に関する当面の取組方針」を踏まえ、更なる安心確保のため、文部科学省または福島県による調査結果に基づき、校庭・園庭における土壌に関して児童生徒等の受ける線量の低減策を講じる設置者に対し、学校施設の災害復旧事業の枠組みで財政的支援を行うこととする。対象は、土壌に関する線量低減策が効果的となる校庭・園庭の空間線量率が毎時 $1\text{ }\mu\text{ Sv}$ 以上の学校とし、設置者の希望に応じて財政的支援を実施する。

平成23年5月27日

市町村危機管理担当課 様

神奈川県が実施する放射能濃度の検査等について

神奈川県安全防災局危機管理部危機管理対策課

神奈川県では、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能濃度の検査等について、次により実施しています。

<検査対象項目>

- ・検査の実施について国から要請のあるもの
- ・近隣都県の検査の結果、暫定規制値を超えたもので、国と調整のついたもの
- ・工業製品など公的証明の交付を求められるもの
- ・その他、県として実施する必要があると特に認めたもの

<数値の公表>

- ・検査したものは、その値の如何に関わらず公表する。

なお、現在、福島県内の学校の校庭・園庭等での屋外活動制限を受けて、県内の保護者等からも不安の声が聞かれるところです。福島県の屋外活動制限の目安は、毎時3.8マイクロシーベルトの放射線量としており、これ未満であれば普通に生活しても支障はないとしています。

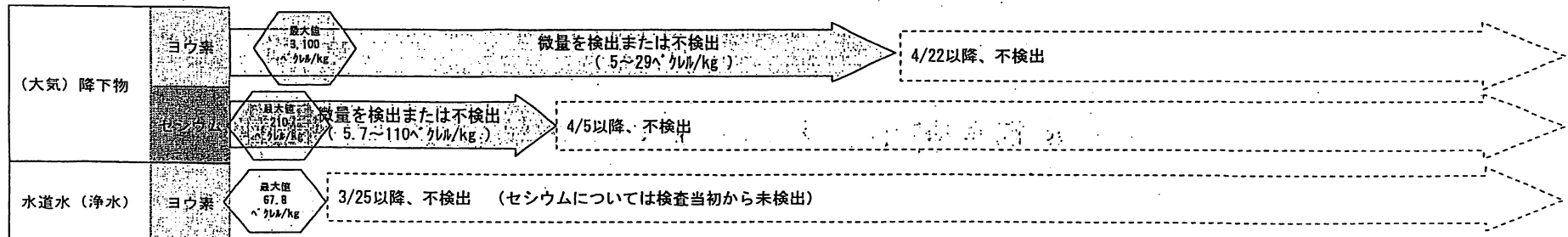
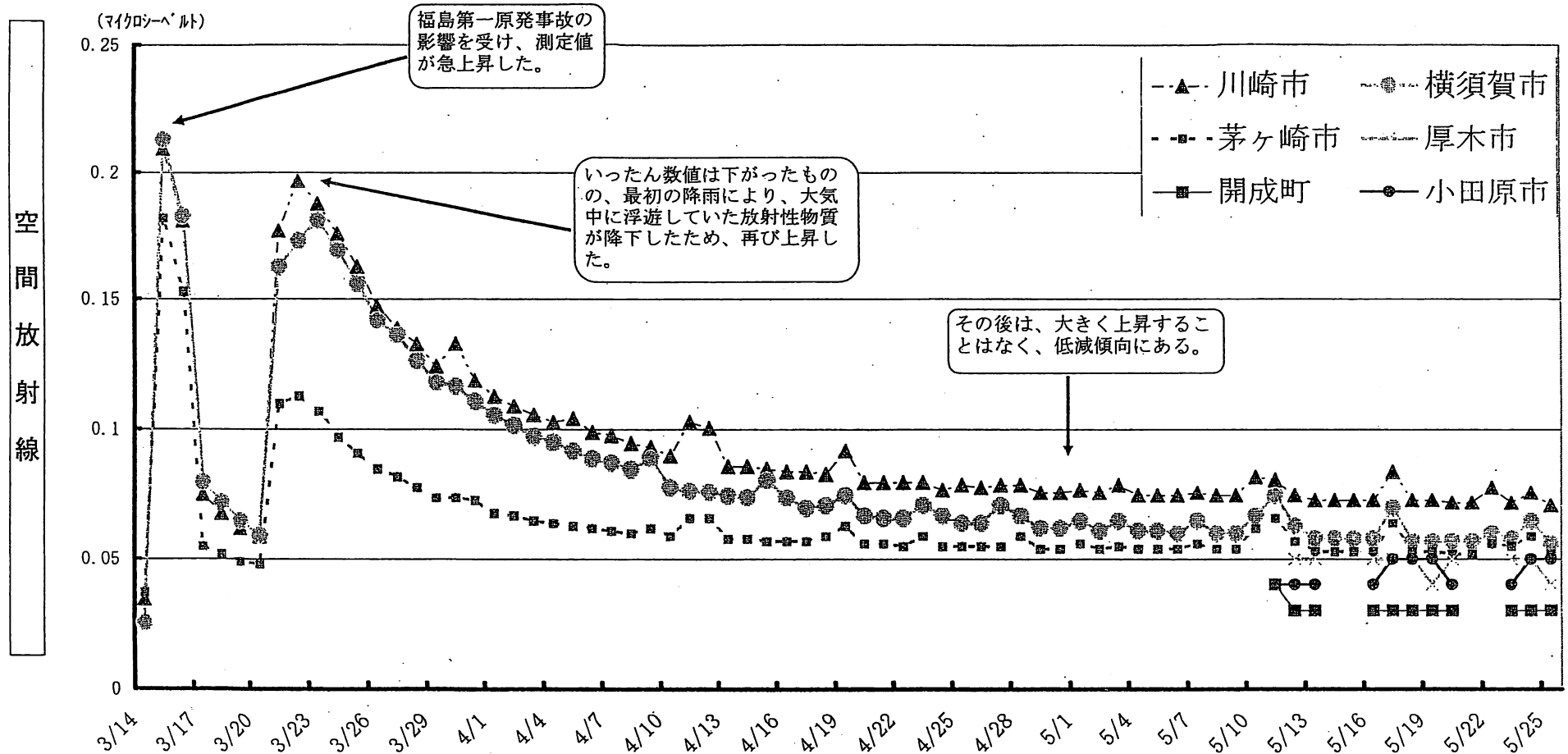
本県では、川崎市、横須賀市及び茅ヶ崎市にモニタリングポストを設け、空間放射線量の常時観測を実施しており、5月11日からは厚木市、小田原市及び開成町での測定を開始しています。その数値は、毎時0.04マイクロシーベルトから0.07マイクロシーベルト程度となっておりますので、生徒・児童を含めて県民の健康に影響のあるレベルではなく、県民の安全は確認されていると認識しており、学校等での測定は実施しておりません。

なお、このことは、各自治体の判断で測定を実施することを妨げるものではありません。

また、県民の皆様放射能等の正しい理解をしていただくために、別添のとおり、配布用資料を作成しましたので、ご活用ください。

神奈川県内の放射線等の状況について

1. 県内の放射線等の状況



2. 放射線の人体への影響

《 飲食物等からの影響 》

神奈川県内で検査した
飲食物等からこれまでに
検出された最大値で
計算すると、

水

放射性ヨウ素を67.8ベク
レル/kg含んだ水を1日
1.65リットル年間飲み続
けると
⇒898マイクロシーベルト
※現在は不検出

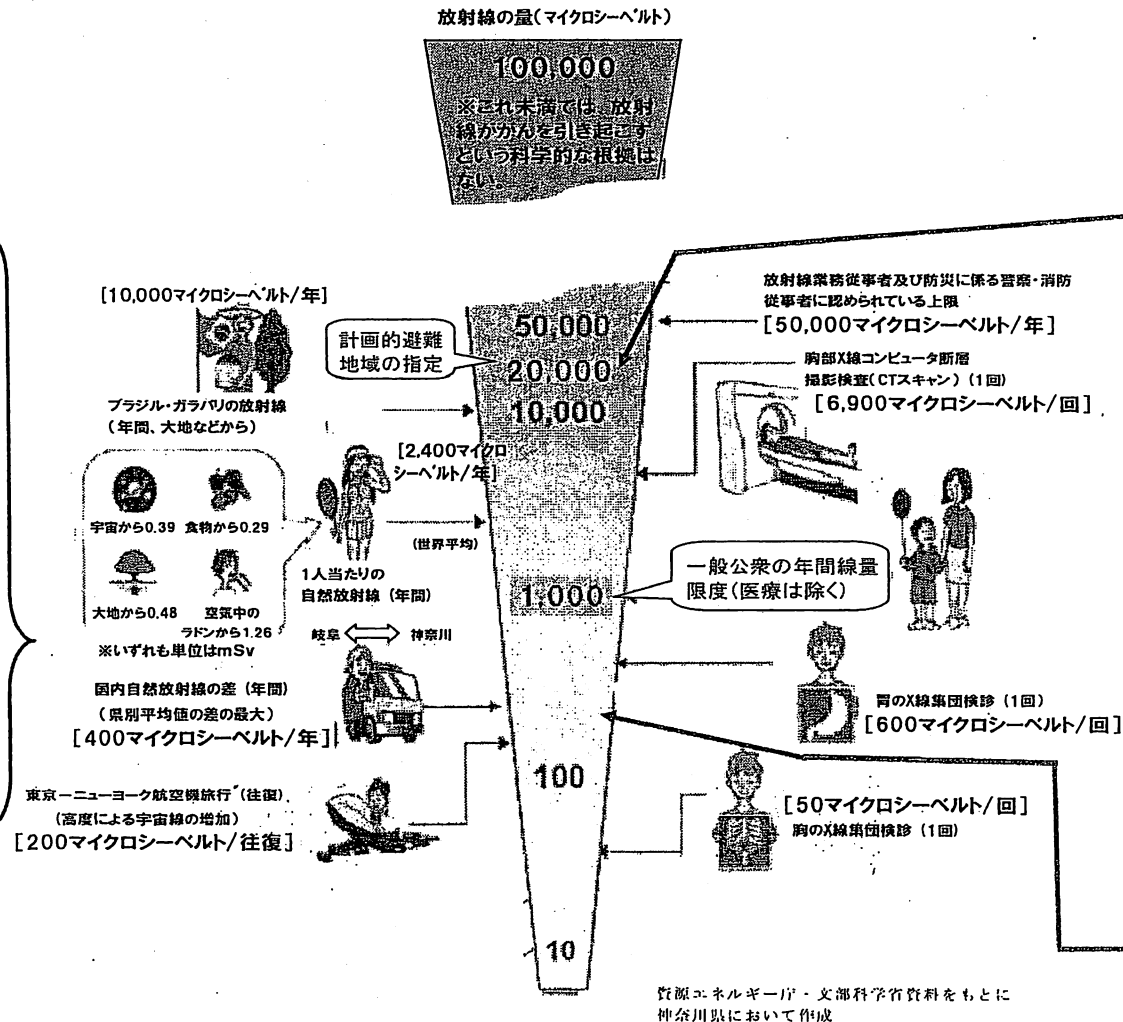
野菜

放射性ヨウ素を1,700
ベクレル/kg含んだホウレ
ンソウ50グラムを1年
間食べ続けると
⇒683マイクロシーベルト
※現在は不検出

土壌

放射性セシウムを202ベ
クレル/kg含んだ土壌と同
じ濃度のものを仮に1
年間体内に取り込み続
けると
⇒958マイクロシーベルト

◇ 計算した値は、体内に取り込
んでから排出されるまでの間に
受ける影響を表しています。



《 大気(空間)からの影響 》

福島県内の学校の校
舎・校庭等の利用判断
の暫定的な考え方

年間の被ばく量が
20,000マイクロシーベルト
を超えないことを目安
に、
校庭・園庭において
3.8マイクロシーベルト/時
以上の空間線量が測定
された学校は、屋外活
動を制限することが適
当とされた。

◇ 20,000マイクロシーベルトは、国
際放射線防護委員会(ICRP)
の声明に基づくもの

◇ 3.8マイクロシーベルトは、16時
間の屋内(木造)、8時間の
屋外活動のパターンを想定
して、累積で20,000マイクロ
シーベルトを超えない値を算出
したもの

神奈川県内の 空間放射線

県内の空間放射線量
0.07マイクロシーベルト/時
で同様の計算により年
間の被ばく量を算出
すると
⇒368マイクロシーベルト

市内における放射線量率の測定結果について（第2報）

本市では、西湘地域県政総合センターで使用している測定機器と同型機種を利用し、5月30日より市内各所において空間放射線量率を測定し、6月6日に速報を公表いたしました。全小・中学校における調査が終了しましたので、その結果について報告いたします。

今後も、測定頻度や測定地点の見直しを行いながら、継続して測定を行ってまいります。

- 1 測定期間 平成23年 5月30日（月）～ 6月 8日（水）
- 2 測定場所 公立幼稚園、保育所、小・中学校、公園等計59箇所（66地点）
- 3 測定方法 γ 線用シンチレーションサーベイメータを使用して、
地表から、5cm、50cm、1mの高さで測定
- 4 測定結果 0.03～0.14 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ （マイクロシーベルト／毎時）
（各地点の測定結果につきましては、別紙のとおりです。）

※文部科学省が福島県に示している学校グラウンドの利用判断における空間線量率の暫定的な目安は 3.8 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ であり、今回の測定結果で最も高かった地点でも、その約 30 分の 1 でした。

※また、文部科学省が福島県教育委員会等に発した通知「福島県内の学校の校舎・校庭等の利用判断における暫定的考え方」に基づく積算方法を用いると、1年間に受ける放射線量は、0.74 mSv／年（ミリシーベルト／年）となり、国際放射線防護委員会（ICRP）の勧告による一般人の安全基準（年間1mSv未満）を下回ります。

市内放射線量測定結果

	地点名	測定箇所名	地表種別	測定日時	天候	気温 [°C]	湿度 [%]	風速 [m/s]	1.0m [μSv/h]	0.5m [μSv/h]	0.05m [μSv/h]
保育園	下曾我保育園	園庭	土	6/02 09:47	雨	21.3	66.2	0.00	0.03	0.04	0.03
	江之浦保育園	園庭	砂	6/02 15:02	雨	20.2	74.7	0.00	0.09	0.09	0.11
	江之浦保育園	園庭	砂	6/03 13:45	晴れ	28.6	51.7	0.10	0.09	0.10	0.12
	曾我保育園	園庭	砂	6/02 10:03	雨	21.2	67.3	0.30	0.04	0.04	0.04
	早川保育園	園庭	砂	6/02 14:40	雨	20.7	73.8	0.50	0.07	0.07	0.08
	上府中保育園	園庭	砂	6/02 11:00	雨	21.7	64.8	0.00	0.03	0.04	0.04
	豊川保育園	園庭	砂	6/02 11:40	雨	21.4	65.8	0.00	0.04	0.04	0.04
	桜井保育園	園庭	砂	6/02 12:00	雨	21.5	68.9	0.00	0.04	0.04	0.04
	城山乳児園	園庭	コンクリート	6/02 14:20	雨	21.0	72.0	0.00	0.05	0.05	0.07
幼稚園	酒匂幼稚園	農園	土	5/31 10:53	晴れ	24.8	56.0		0.03	0.03	0.04
	酒匂幼稚園	園庭(裏)	土	5/31 11:01	晴れ	25.1	58.0		0.04	0.04	0.04
	酒匂幼稚園	園庭(表)	土	5/31 11:07	晴れ	24.6	58.0		0.04	0.04	0.04
	東富水幼稚園	園庭	芝生	6/01 14:40	くもり	24.3	39.2	0.00	0.03	0.03	0.04
	前羽幼稚園	園庭	砂	6/03 10:10	晴れ	29.0	53.1	0.00	0.04	0.04	0.05
	下中幼稚園	園庭	砂	6/03 09:55	晴れ	26.5	58.5	0.80	0.04	0.04	0.04
	矢作幼稚園	園庭	砂	6/01 11:20	くもり	18.7	48.8	0.10	0.03	0.04	0.03
	報徳幼稚園	園庭	芝生	6/01 15:05	くもり	23.5	39.2	0.10	0.03	0.04	0.05
小学校	三の丸小学校	グラウンド	砂	6/03 14:50	晴れ	26.5	56.5	1.40	0.05	0.05	0.05
	新玉小学校	グラウンド	砂, 芝生	6/07 11:15	くもり	25.6	63.2	0.20	0.04	0.04	0.05
	足柄小学校	グラウンド	砂	6/03 11:40	晴れ	27.7	52.5	0.00	0.06	0.06	0.06
	芦子小学校	グラウンド	砂	6/07 11:25	くもり	25.3	63.4	0.60	0.05	0.04	0.04
	大窪小学校	グラウンド	砂	6/07 09:30	くもり	23.9	66.7	0.70	0.08	0.07	0.08
	早川小学校	グラウンド	砂	6/07 09:45	くもり	25.8	61.9	0.40	0.06	0.07	0.08
	山王小学校	グラウンド	砂	6/07 11:00	くもり	25.3	63.8	0.70	0.04	0.04	0.04
	久野小学校	グラウンド	砂	6/03 15:50	晴れ	31.1	46.5	0.00	0.05	0.05	0.06
	富水小学校	グラウンド	砂	6/07 13:40	くもり	24.9	63.0	0.50	0.05	0.06	0.06
	町田小学校	グラウンド	砂	6/03 11:20	晴れ	27.2	51.5	0.20	0.04	0.04	0.04
	下府中小学校	グラウンド	砂	6/03 10:40	晴れ	28.3	48.2	0.00	0.04	0.03	0.04
	桜井小学校	グラウンド	砂	6/07 14:25	くもり	25.9	60.5	1.30	0.04	0.04	0.04
	千代小学校	グラウンド	砂	6/08 10:25	晴れ	24.0	63.4	0.30	0.03	0.03	0.04
	下曾我小学校	グラウンド	砂	6/08 13:50	晴れ	27.1	53.4	0.50	0.04	0.04	0.04
	国府津小学校	グラウンド	砂	6/03 10:25	晴れ	30.4	46.3	0.10	0.04	0.03	0.04
	酒匂小学校	グラウンド	砂	5/31 11:30	晴れ	21.9	63.0		0.04	0.04	0.04
	酒匂小学校	農園	土	5/31 11:40	晴れ	20.8	65.0		0.03	0.03	0.04
	酒匂小学校	プール(清掃後)*1	その他	5/31 11:46	晴れ	20.8	65.0		0.04	0.03	0.03
	片浦小学校	グラウンド	土	6/03 09:15	晴れ	21.9	73.8	0.40	0.08	0.08	0.08
	曾我小学校	グラウンド	砂	6/08 11:10	晴れ	24.5	64.7	0.20	0.04	0.04	0.04
	東富水小学校	グラウンド	砂	6/07 14:45	くもり	25.1	66.2	0.50	0.04	0.04	0.04
	前羽小学校	グラウンド	砂	6/08 15:20	晴れ	28.1	49.4	0.20	0.05	0.04	0.05
	下中小学校	グラウンド	砂	6/08 14:40	晴れ	28.1	50.6	0.20	0.04	0.04	0.04
	矢作小学校	グラウンド	砂	6/08 10:50	晴れ	24.3	65.6	0.30	0.04	0.03	0.03
	報徳小学校	グラウンド	砂	6/07 14:00	くもり	27.0	58.0	0.00	0.04	0.04	0.04
	豊川小学校	グラウンド	砂	6/08 09:20	晴れ	23.2	69.0	0.10	0.04	0.04	0.05
	富士見小学校	グラウンド	砂	6/03 11:00	晴れ	25.6	48.5	0.20	0.04	0.04	0.04

市内放射線量測定結果

	地点名	測定箇所名	地表種別	測定日時	天候	気温 [°C]	湿度 [%]	風速 [m/s]	1.0m [μSv/h]	0.5m [μSv/h]	0.05m [μSv/h]
中学校	城山中学校	グラウンド	砂	6/07 09:10	くもり	22.7	67.0	0.90	0.05	0.04	0.05
	白鷗中学校	グラウンド	砂	6/07 10:45	くもり	26.3	62.1	0.40	0.04	0.04	0.04
	白山中学校	グラウンド	砂	6/07 13:20	くもり	24.3	64.9	0.80	0.04	0.04	0.05
	城南中学校	グラウンド	砂	6/03 14:30	晴れ	27.8	52.9	0.30	0.07	0.07	0.07
	鴨宮中学校	グラウンド	砂	6/08 11:10	晴れ	24.2	62.5	0.20	0.04	0.04	0.04
	千代中学校	グラウンド	砂	6/08 10:25	晴れ	22.4	69.5	0.40	0.04	0.04	0.04
	国府津中学校	グラウンド	砂	6/08 13:20	晴れ	25.4	52.7	0.50	0.03	0.04	0.03
	酒匂中学校	グラウンド	砂	5/31 10:10	晴れ	21.9	60.0		0.04	0.03	0.03
	酒匂中学校	農園	土	5/31 10:20	晴れ	20.9	63.0		0.04	0.05	0.06
	酒匂中学校	プール(清掃前)*1	その他	5/31 10:30	晴れ	21.5	61.0		0.03	0.03	0.03
	泉中学校	グラウンド	土	6/03 16:25	晴れ	26.8	54.5	0.00	0.05	0.05	0.05
	橘中学校	グラウンド	砂	6/08 14:20	晴れ	28.0	51.2	0.50	0.04	0.05	0.05
	城北中学校	グラウンド	砂	6/07 14:10	くもり	26.2	57.3	0.60	0.04	0.04	0.05
	旧片浦中学校	グラウンド	砂	6/07 10:05	くもり	26.7	61.2	0.20	0.12	0.12	0.14
公園	上府中公園	多目的広場	芝生	6/02 10:30	雨	20.4	68.7	0.40	0.04	0.04	0.04
	わんぱくランド	冒険の丘	芝生	6/02 12:30	雨	20.6	69.2	0.00	0.08	0.08	0.09
その他	小田原アリーナ	駐車場	土	5/30 14:00	くもり				0.05	0.05	0.06
	環境事業センター	敷地内	土	5/30 14:22	くもり				0.07	0.08	0.11
	御幸の浜	海岸	砂	5/30 15:05	くもり				0.03	0.03	0.03
	寿町終末処理場	駐車場	砂	5/30 15:30	くもり				0.04	0.04	0.04
	和留沢	駐車場	砂利	5/31 18:27	晴れ				0.07	0.07	0.07
	塔ノ峰青少年の家	広場	土	6/03 15:20	晴れ	25.8	54.0	0.00	0.07	0.08	0.09
測定箇所平均									0.05	0.05	0.05

*1 プールの水面上で測定した値

神奈川県による「西湘地域の空間放射線量測定値」

小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	5/30 09:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	5/30 13:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	5/31 09:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	5/31 13:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/1 09:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/1 13:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/2 09:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/2 13:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/3 09:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/3 13:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/6 09:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/6 13:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/7 09:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/7 13:00					0.04
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/8 09:00					0.05
小田原合同庁舎	構内道路	アスファルト	6/8 13:00					0.05

神奈川県放射線技師会の「神奈川県の自然放射線測定マップ」による西湘地区の値(平成19年2月～平成23年3月)

平均	0.0374
最小	0.020
最大	0.056

月内に暫定マニュアル

小田原市教委 2次避難先選定指示

10メートル級津波想定

小田原市が津波予測を10メートル級に引き上げたことを受けて、市教育委員会は学校向けの地震対応マニュアルを見直す。被災する危険性が高い海拔10メートル以下の小学校が全25校中、7校あるためだ。しかし、周辺に避難に適した高所のない学校もあり、対応には限界がある。(山口 譲一)

市教委によると、市内の小学校はいずれも広域避難所(1次)に指定されている。災害時、教職員は児童の保護者への引き渡しとともに、地域住民の受け入れなどに協力する。

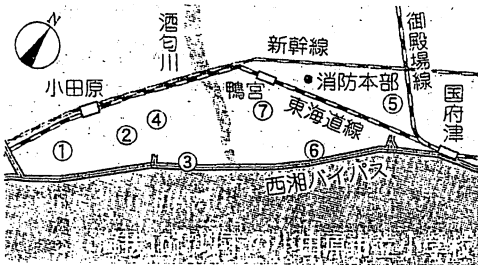
東日本大震災で被災した宮城県石巻市の大川小では、児童の約7割が津波に襲われて死亡・行方不明になった。津波到来まで約50分あったが、避難誘導の判断が遅れるなど、学校の対応に批判が出ている。そこで小田原市教委は、

現行のマニュアルが津波被害を想定していないため、校舎が被災する危険性がある場合など行動するか、

具体策を盛り込む考え。海拔の低い学校関係者からは不安の声があり、6月中に暫定版のマニュアルを作成する。校舎の屋上や周辺の高台などを2次避難先として選定しておくことなどを指示する。

市教育指導課は「津波が到来する時間によって対応は異なる。高所が遠ければ、移動するか残るか、現場の校長に判断してもらう」と指摘している。

震災が起きた3月11日は、海拔10メートル以下の小学校にも多くの住民が避難した。市内の沿岸部には大津波警報が発令されたが、大きな被害はなかった。海拔10メートル以下の小学校については、市が本年度に直す地域防災計画の中で、避難所指定の変更を含め検討することになっている。



番号	学校名	海拔 (m)	海岸からの 距離(m)	校舎 階数
①	三の丸	9.8	約460	4
②	新玉	5.5	約560	3
③	山田	7.1	約150	4
④	町田	6.8	約860	4
⑤	国府津	6.2	約800	3
⑥	酒匂	7.9	約240	4
⑦	富士見	5.9	約1100	4

◇海拔10メートル以下の
小田原市立小学校

防潮堤の役割も果たす西湘バイパス(右手)に面する山王小
小田原市東町

